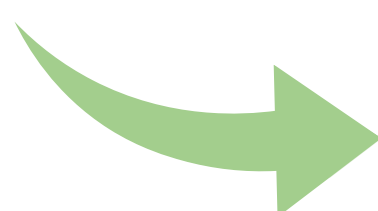
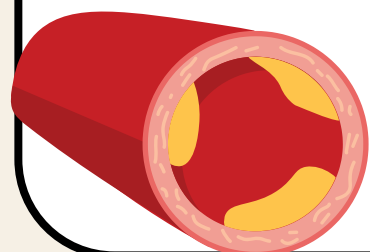


再発予防しようやあ

あなたの心臓を守るために知っておきたいこと

急性冠症候群は、冠動脈の急性閉塞または狭窄によって引き起こされる生命に関わる重篤な疾患群です。二次予防（再発予防）が特に重要です。

LDLコレステロール（以下、LDL-C）を下げる
特に **70mg/dl未満** を達成すること



血管病再発リスク減少

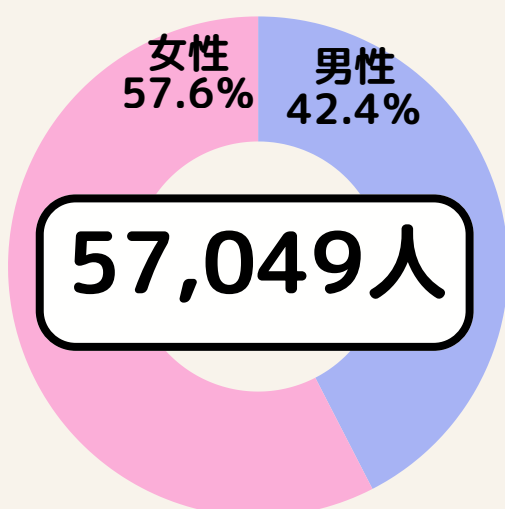


広島市での調査

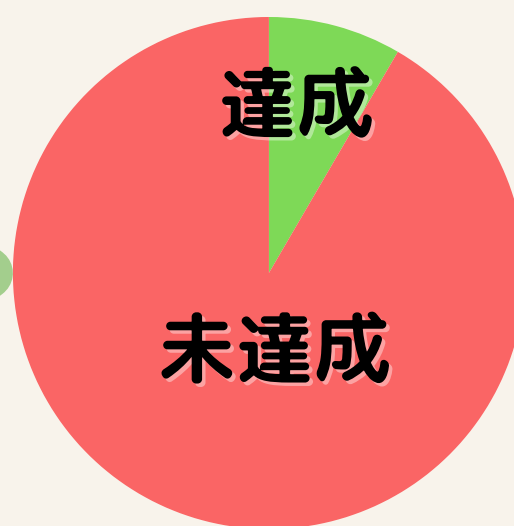
年齢：40歳以上
広島市国民健康保険被保険者及び、
後期高齢者医療保険被保険者、
レセプトデータ及び特定健診データ



広島在住の血管病ハイリスク患者のうち
LDL-C70未満の人 **わずか 8.4%**



全体の10.3%が
血管病ハイリスク者



つまり...
未達成率 91.6%

<血管病ハイリスク：4条件>

- 冠動脈冠動脈疾患とアテローム血栓性脳梗塞の両方を持つ
冠動脈疾患またはアテローム血栓性脳梗塞の既往のいずれかを持つ、かつ以下のいずれかを持つ
- 急性冠症候群
- 家族性高コレステロール血症
- 糖尿病



○広島県地域保健対策協議会と脳卒中・心臓病等総合支援センターが連携
○血管病ハイリスク患者のLDL-C管理目的

【広島県虚血性心疾患患者の脂質関連地域連携パス】導入 R6.7月～
⇒広島県内で共通したツール
⇒血管病ハイリスク患者の予後の改善に挑む

～お薬手帳に一目でわかるシールを貼りましょう～

啓発シール

LDL-C **70** 未満



広島大学病院脳卒中・心臓病等総合支援センター
広島県地域保健対策協議会事務局

LDL-C記載 可能シール

広島県 虚血性心疾患の脂質管理地域連携パス
虚血性心疾患の治療歴により
生涯LDLコレステロール値は70mg/dl未満が目標

	LDL-C (mg/dl)	LDL-C (mg/dl)
退院時 (/ /)		2年後 (/ /)
1ヶ月後 (/ /)		3年後 (/ /)
3ヶ月後 (/ /)		4年後 (/ /)
6ヶ月後 (/ /)		5年後 (/ /)
9ヶ月後 (/ /)		6年後 (/ /)
1年後 (/ /)		7年後 (/ /)

薬剤	標準	増量	最大増量	PCSK9阻害薬	用法及び用量
アトルvastatin	10mg	20mg	40mg*	イナグリラン	1回300mgを初回、3ヵ月後、以後毎月1回（朝食直前）
ピカバstatin	1mg	4mg	4mg	エボコグマブ	140mgを初回、3ヵ月後、以後毎月1回（朝食直前）
ロスバstatin	5mg	10mg	20mg		420mgを4週間ごとに1回（原則自己注射）

*FIIの場合40mgまで増量可能
広島大学病院脳卒中・心臓病等総合支援センター/広島県地域保健対策協議会

医療者－患者で
LDL-Cの推移を共有



<目標>
LDL-C 70mg/dl未満の達成



広島県 脳卒中・心臓病等総合支援センター相談窓口
【広島大学病院内】
TEL:082-257-5555(代表)
E-mail: scd-center@hiroshima-u.ac.jp

